



ほしの 星野 とみひろ 富弘

- 1946年 群馬県勢多郡東村（現みどり市東町）に生まれる。
- 1970年 群馬大学教育学部保健体育科卒業。中学校の教諭になるがクラブ活動の指導中頸髄を損傷、手足の自由を失う。
- 1972年 病院に入院中、口に筆をくわえて文や絵を書き始める。
- 1974年 病室でキリスト教の洗礼を受ける。
- 1979年 前橋で最初の作品展を開く。退院。
- 1981年 結婚。雑誌や新聞に詩画作品や、エッセイの連載を始める。この頃から全国各地で「花の詩画展」を開催。
- 1991年 東村に村立富弘美術館（現みどり市立「富弘美術館」）開館。
- 1994年 ニューヨークで「花の詩画展」。以後ホノルル、サンフランシスコ、ロサンゼルス、ワルシャワなど海外でも開催。
- 2006年 群馬県名誉県民の称号を贈られる。熊本県葦北郡芦北町に芦北町立星野富弘美術館開館。
- 2011年 群馬大学特別栄誉賞（第一回）受賞。
- 2014年 富弘美術館入館者650万人。
- 2016年 富弘美術館開館25周年。

詩画やエッセイは教科書にも掲載され、詩は作曲され多くの人に歌われている。現在も詩画やエッセイの創作を続けながら、全国で「花の詩画展」を開いている。

<主な著書>

「愛、深き淵より。」「風の旅」「かぎりなくやさしい花々」「鈴の鳴る道」「銀色のあしあと（三浦綾子氏との対談）」「速さのちがう時計」「あなたの手のひら」「花よりも小さく」「山の向こうの美術館」「たった一度の人生だから（日野原重明氏との対談）」「ことばの雫」「種時きもせず」「いのちより大切なもの」「詩画とともに生きる」「あの時から空がかわった」「足で歩いた頃のこと」

美術館の四季 Four seasons



美術館の周辺は、東町の自然を模した前庭と湖面の景色を同時に楽しめるように整備されています。詩画鑑賞の余韻を、星野富弘を育んだ空や水に抱かれてお楽しみください。

交通のご案内 Access



【お車でのご来館は】

- 伊勢崎I.C. ▶ 美術館 / 約55分
- 太田藪塚I.C. ▶ 美術館 / 約55分
- 宇都宮I.C. ▶ 美術館 / 約70分
- 赤城I.C. ▶ 美術館 / 約80分
- 佐野藤岡I.C. ▶ 美術館 / 約90分
- 日光清滝I.C. ▶ 美術館 / 約40分

【電車での来館は】

- 浅草 ▶ 相老 / (東武線特急りょうもう号) 約1時間50分
- 相老 ▶ 神戸 / (わたらせ渓谷鐵道) 約45分
- 小山 ▶ 桐生 / (JR両毛線普通) 約60分
- 高崎 ▶ 桐生 / (JR両毛線普通) 約50分
- 桐生 ▶ 神戸 / (わたらせ渓谷鐵道) 約50分
- 神戸 ▶ 美術館 / (路線バス) 約10分

当館のご案内 Information

館内施設



入館料

大人	500円
小中学生	300円
幼児	無料
団体 (20名以上)	2割引
障がい者手帳をお持ちの方と その介護の方 1名	5割引
※二重割引は、していませんのでご了承下さい。	

開館時間

午前9:00 ~ 午後5:00
(入館は午後4:30まで)

休館日

5月28日(月)、8月27日(月)、
11月26日(月)
12月から3月までの月曜日
(月曜日が祝日の場合は火曜日)
年末年始 12月26日 ~ 1月4日



〒376-0302 群馬県みどり市東町草木86
Tel.0277-95-6333 Fax.0277-95-6100
E-mail. info@tomihoro.jp
URL. http://www.city.midori.gunma.jp/tomihoro/

(姉妹館) 芦北町立 星野富弘美術館 / 熊本県葦北郡芦北町湯浦1439-2 Tel.0966-86-1600

富弘美術館

Tomihoro Art Museum
やさしさにいつでも逢える

平成30年度 年間スケジュール
2018年4月 ~ 2019年3月

新しい命(式)ありがとうございます
大切に使用させて頂いております
大切なあまりには無いです
大それたことでもあり
申し訳なく思っております
いつもあなたが見て下さる
使いの良味も出て来る
安心して使えます

